太陽光関連

従来のガラス繊維による引張強度の補強効果に加え 補強材と緊張材による複合効果で、これまで以上の曲げ耐力を実現

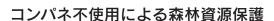
特長・ポイント

現場施工を合理化

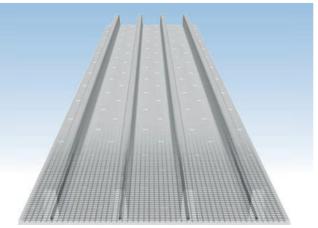
ノーサポート、解体作業の解消、残材発生の解消。

作業効率の向上

- ●製品重量:69kg/枚で人力による施工が可能 です。重機の入らない狭小な現場や、急峻現場 でも効率的に作業ができます。
- ●耐荷重150kg/㎡。製品の上で作業ができます。 ※1枚に二人以上は乗らないでください。



ダイヤモンドカッターによる 現場加工が容易

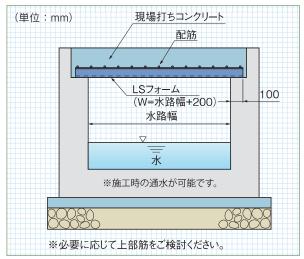


プレストレスの採用により従来のGRC製法と比 較し約2倍の曲げ強度を実現しました。

用途

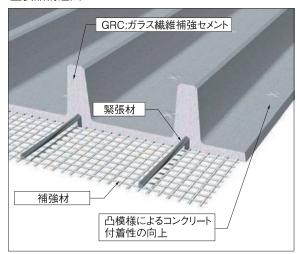
●長スパン用埋設型枠 溝幅1400以上の側溝暗渠型枠、建築、 橋梁スラブ向け型枠等

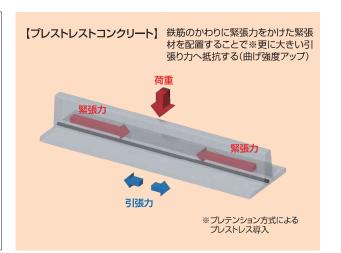
■参考施工断面図

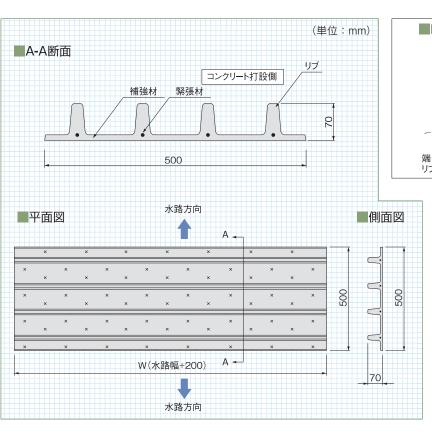


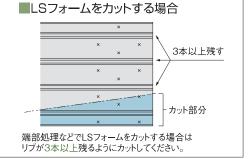
【無筋コンクリート】 コンクリートだけは引張り強 度が小さい(圧縮強度の 1/10程度)ので、引張り力 に抵抗できない。 引張力 【鉄筋コンクリート】 引張り部分に鉄筋を配置して 引張り力に抵抗する。 引張力

製品構造図









■寸法·重量表

呼 称	W(mm) (水路幅+200)	参考重量 (kg)	参考歩掛 (人/枚)
1400用	1600	41	
1500用	1700	43	
1600用	1800	46	
1700用	1900	49	
1800用	2000	51	
1900用	2100	54	0.027
2000用	2200	56	0.027
2100用	2300	59	
2200用	2400	61	
2300用	2500	64	
2400用	2600	66	
2500用	2700	69	

- ※施工時はリブがついた面が上(打設面)となるように敷設してください。
- ※コンクリート打設時の側圧でたわまないように製品にはキャンバー(緊張力による反り) がついていますが、コンクリートの打設後はフラットになります。

側溝・水路幅による製品の使い分け







▼施工例



※コンクリート打設時の側圧でたわまないように製品にはキャンバー(緊張力による反り)が ついていますが、コンクリートの打設後はフラットになります。





※必要に応じて上部筋をご検討ください。